

令和7年度 都立大泉桜高等学校入学者選抜の概要

令和6年10月21日
東京都立大泉桜高等学校

入学者選抜日程

推薦（一般・文化・スポーツ等）	
願書（入力）	12/20～1/16
願書（書類提出）	1/9～1/16
面接・実技検査等	1/26
合格発表	1/31
入学手続	1/31・2/3

第1次募集	
願書（入力）	12/20～2/5
願書（書類提出）	1/30～2/5
願書再提出	2/13
学力検査	2/21
合格発表	3/3
入学手続	3/3・3/4

募集人員

募集人員 196名

推薦 その内の40名が推薦対象人数
さらにその内の20名が「文化・スポーツ等特別推薦」の対象人数（内容は「美術」）

本校の期待する生徒の姿

本校は、普通科単位制の制度を活用した教育課程の下、基礎・基本の学力の上に得意分野を十分に伸ばし、進路実現ができる学校、特別活動等を通じて健全育成を図り、地域社会から信頼される学校を目指しています。したがって、以下の1から5までのような生徒を望んでいます。

- 1 本校の特色をよく理解し、将来の目標をもっている生徒
 - 2 美術・デザイン系、福祉・看護系、又は一般の文系・理系の大学等への進学を希望するなど、将来への目標が明確な生徒
 - 3 入学後も学習活動をはじめとする高校生活に積極的かつ継続的に取り組み、本校の発展に寄与することができる生徒
 - 4 本校の校則をきちんと守り、規律ある学校生活を送ることができる生徒
 - 5 豊かな感性と思いやりの心、責任感や規範意識をもって地域社会に貢献できる生徒
- ※ 特に推薦選抜においては、上記の1から5までに該当し、熱心に学業に取り組む生徒が望ましい。
- ※ 「文化・スポーツ等特別推薦」を実施する美術においては、上記2に該当し四年制美術系大学への進学を希望する生徒が望ましい。

選抜方法（文化・スポーツ等特別推薦）

文化・スポーツ等特別推薦の基準	状況の 評価	観点別 学習 評価	評定	調査 書	面接	作文	実技 検査	実績等を証明する書類等の 写し（◆は「文化・スポーツ等特別推薦書」への記載 で代えることができる。）	今後3年間の数値目標等
デザイン・美術への関心が高く、入学後は美術の授業を選択し、その分野への進学を考えている者	—	○	400	個人 面接 200	—	400	—	—	○美術系上級学校（大学、短大、有名専門学校）への進学を希望している者の現役合格 ○校外における卒業制作展に出展、高等学校文化連盟中央展や地域の展覧会に出展 ○ワークショップ等でボランティア活動に参加

実技・面接検査内容

内容（種目等）		検査日	検査会場	検査内容	検査に必要なもの
美術	男女	1月26日（日）	教室	○鉛筆によるデッサン（素描）を行う[検査時間：1時間30分]。 ※画用紙（A3判）と画板は学校で用意する。 ○実技検査は、構図・形・明暗・質感・表現の5観点から、総合的に判断する。	・鉛筆（H～4B程度） ・消しゴム（練り消しゴム可） ・上履き
				○個人面接（10分程度）を実施する。面接において自己PRの時間を設け、デザイン・美術分野について2分程度のスピーチを行う。 デザイン・美術に関する作品（自己制作）又は資料を提示してPRすること。	・デザイン・美術に関する作品（自己制作）又は資料

選抜方法（一般推薦）

満点			備考（選考における留意点）
調査書	個人面接	作文	
400	300	200	個人面接の一部で「自己PR」を行う

検査内容

検査日	検査内容
1月26日（日）	作文・個人面接

一般推薦に基づく選抜における自己PR（個人面接）について

○個人面接（10分程度）において、自己PRの時間を設け、自分の目標や得意な分野について2分程度のスピーチを行います。

○次の項目を含めてPRしても構いません。

- （1）デザイン・美術に関する作品（自己制作）の提示
- （2）パソコン等で作成した作品（自己制作）の提示
- （3）興味、関心のある教科や学習活動に関する成果の提示
- （4）部活動や生徒会活動等に関する具体的な成果の提示
- （5）手話を交えた演技もしくは自己紹介
- （6）ボランティア活動等で実演した経験のある、無伴奏による身体表現（手拍子程度でリズムをとることは可）

※全体を通じ、楽器や音響機器による演奏や音出しはできません。

評価の観点

一般推薦の 個人面接の評価の観点	■コミュニケーション能力 ■思考力・判断力・表現力
一般推薦の 作文の評価の観点	■文章構成（段落・文） ■文法・語彙・句読点・表記 ■課題への適切な対応
文化・スポーツ等特別推薦の 実技検査の評価の観点	■バランスの良い構図 ■モチーフ（描く対象）の正確な形 ■明暗の違い ■材質感の表現

文化・スポーツ等特別推薦の
個人面接の評価の観点

- コミュニケーション能力
- 思考力・判断力・表現力
- 美術に対する意欲
- 美術に関する経験

選抜方法（第1次募集学力検査）

学力検査 の 教科	調査書における 教科の評定の扱い		学力・調査書 検査	満点					
	学力検査を実施 する教科	学力検査を実施 しない教科		学力検査	調査書	ESAT-J 結果	面接	小論文・作文	実技検査
国数英 社理	1倍	2倍	7：3	700	300	20	—	—	—